

地域に根ざした貢献活動

地域社会と共生する企業でありつづけるために、
地域社会の一員としての取り組みやコミュニケーションを大切にしています。

工場周辺地域との共生

サントリーグループの主要工場地域では、自治会を通じた地域の住民の皆様との対話や、一部の工場内に造成した公園と遊歩道を地域の皆様に開放するなど、地域交流の場の提供に努めています。また、新たに工場を建設する際には、第三者による環境影響評価などを行い、周辺住民の皆様にご理解いただくとともに、生物多様性の保全や工場内の緑化など自然との共生に努めています。また、全国の工場や事業所では、周辺の清掃をはじめ、自治体が開催するごみ拾いへの参加など、環境美化にも取り組んでいます。そのほか、工場では、親子見学会などを行い、楽しみながら学ぶコミュニケーション活動を継続しています。

●工場見学を通じてお客様と対話

おいしさや安全へのこだわり、自然環境への配慮など、商品を通じた取り組みをより多くの方に知っていただくため、ビール工場、ウイスキー蒸溜所、ワイナリー、天然水工場で、工場見学を実施しています。



サントリープロダクツ(株)天然水南アルプス白州工場の工場見学

災害被災地への支援

サントリーグループでは、国内外の大規模な災害時に災害義捐金の寄付・飲料水の提供など、被災者および被災地の支援を行っています。

また、サントリーフーズ(株)では、災害などの緊急時に無料で提供する「緊急時飲料提供ベンダー」を行政施設や病院などを中心に約4,200台を設置。今後も、設置台数の増加に努めます。



緊急時飲料提供ベンダー

●主な義捐金の拠出

2011

- 東日本大震災
岩手県・宮城県・福島県に合計3億円寄付
※追加支援策は下に記載
- 2011ニュージーランド南島大地震
ニュージーランド赤十字社に620万円寄付
- 豪州・クイーンズランド州における洪水被害
クイーンズランド州に800万円寄付

2010

- 2010ニュージーランド南島大地震
Cristchurch earthquake appeal fundに325万円寄付
- 宮崎県における口蹄疫被害
社会福祉法人宮崎県共同募金会に1,000万円寄付
- チリ大地震
チリ大使館に500万円寄付
- ハイチ大地震
日本赤十字社に1,000万円寄付

東日本大震災への対応

2011年3月に発生した東日本大震災においては、サントリーホールディングス(株)は、被災地における救出活動および復興活動等に役立てていただくため、義捐金3億円を岩手県、宮城県、福島県に寄付するとともに、救援物資としてミネラルウォーター「サントリー天然水(南アルプス)」550ml ペットボトル合計100万本を提供しました。

また、力強い再生を実現していくためには、被災地の復興に加え、産業の再生支援や新たな起業、さらにはこどもたちへの教育支援など、未来の希望に貢献できる分野での支援も重要と考え、追加の支援策として清涼飲料・ビール類(ビール・発泡酒・新ジャンル)の缶製品の売上本数1本につき1円を義捐金として積み立て、合計約40億円※を拠出することを決定しました。今後も被災地の皆様の支援に全力で取り組んでまいります。

※2010年販売実績に基づく当社試算